

ディボーション質問表



20日(日) 先週一週間のディボーションを振り返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に関係ある共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かされたでしょうか？
その事を誰かに分かち合ってみませんか。

21日(月) マタイの福音書 16:13~28節

1. 教会についてイエス様がどんな事を語られているかを観察してみましょう。教会はどれほど力強いものだとされているのでしょうか(13~20節)？
2. 21節に「その時から」とありますが、「その時」とはどんな時のことを指していると思いますか？
3. なぜ、イエス様はペテロを叱責されたのでしょうか(21~23節)。ペテロが抱えていた問題に対する答えは何だったと思いますか(24~28節)？

22日(火) マタイの福音書 17:1~21節

1. 山の上に登った3名の弟子たちは、どのような体験をしましたか？ペテロはこの時、このようなことをなぜ言ったと思いますか？それに対する父なる神様の答えは何でしょうか(1~8節)？
2. 山麓に残っていた弟子たちは、なぜ悪霊を追い出すことができなかったと思いますか？この物語からどのような原則を学ぶことができるでしょうか考えてみましょう(14~21節)。

23日(水) マタイの福音書 17:22~27節

1. イエス様は、22~23節で二度目の受難予告をしています。一度目の受難予告(16:21~23節)と読み比べてみましょう。語られている内容やそれに対する弟子たちの反応はどうでしょうか？
2. なぜイエス様と弟子たちは、税金を払ったのでしょうか。彼らはお金を持っていなかったとき、どのようにして税金を払っていますか？私たちはどうでしょうか(24~27節)。この原則を自分の生活に適用してみましょう。

24日(木) マタイの福音書 18:1~14節

1. 弟子たちは、なぜイエス様に「天の御国では、だれが一番偉いのでしょうか。」と質問をしたのだと思いますか？
2. 天の御国における子どもたちに関して、イエス様は何を教えられましたか？私たちは小さい子どもたちをどのように扱わなければなりませんか？また天の御国において、子どもたちはどれくらい貴重でしょうか(1~14節)？

25日(金) マタイの福音書 18:15~35節

1. 赦しについての原則は何だと教えられていますか？なぜある人々は赦すことができないのだと思いますか？このたとえ話から、答えを見出してみましょう(21~35節)。
2. 19:1節にはマタイの福音書の定型句である「イエスはこの話を終えると」という言葉があります。その前の部分である、18章は全体としてどのような内容のつながりがある章だと思いますか？

26日(土) マタイの福音書 19:1~12節

1. 結婚についてのイエス様の教えを見出してみましょう。それを思い巡らし、自分の生活に適用してみましょう(3~12節)。
- 注) 3節に「イエスを試みて」とありますが、当時のラビ(ユダヤ教教師)の間には、離婚の正当な根拠を巡って意見の違がありました。「妻に姦淫の事実が発見された場合の他は離婚は出来ない」と主張していたシャンマイ学派と、「料理の失敗というようなささいな理由によっても離婚は出来る」と主張するヒルレル学派とがあったと言われています。